
開講科目名：財務会計論研究 (4単位)
開設年次：1年 2年
開設学部：会計学研究科博士前期課程会計学専攻
担当者：佐藤 豊和

《授業の概要》

【授業の目標】

職業会計人が財務諸表の作成あるいは分析に必要な、財務諸表に関する普遍的な知識とそれらを基礎とした応用能力を会得することを目標とする。

【授業の概要】

財務諸表とは、企業等が行う経済活動（すなわち事実関係）を、会計システムを通じて数値によって表現する報告書の形態（すなわち数関係）に写像したものである。企業等の経済活動は21世紀に入ってから、その範囲の拡大あるいは複雑化の一途をたどるばかりであり、これに伴う会計ルールの変更也多岐にわたっている。ただし、それらはあくまでも普遍的な会計ルールの上に成り立っているものであり、伝統的な会計基礎理論に立脚しないところでは決して理解できないものである。

本講義では、財務諸表の作成あるいは分析に係る会計基礎理論の講義を通じて、現代のめまぐるしく変わる財務諸表関連ルールを理解するための理論的基礎を磐石とする。

【授業の内容】

故武田隆二教授著の基本書「最新財務諸表論（第11版）」をベースとして、以下のよう
に講義する（なお、同書が範囲としていない2008年以降に生じた会計理論の動向に
ついては、随時レジュメ等で補完する）。また、受講にあたっては、会計法規集（201
5年までの改正等に対応しているもの）を携行すること。

- 1 財務諸表の制度的基礎 (1)
- 2 財務諸表の制度的基礎 (2)
- 3 財務諸表の制度的基礎 (3)
- 4 財務諸表の構造的基礎 (1)
- 5 財務諸表の構造的基礎 (2)
- 6 財務諸表の構造的基礎 (3)
- 7 損益計算論 (1)
- 8 損益計算論 (2)
- 9 損益計算論 (3)
- 10 損益計算論 (4)
- 11 貸借対照表論 (1)
- 12 貸借対照表論 (2)
- 13 貸借対照表論 (3)
- 14 貸借対照表論 (4)
- 15 貸借対照表論 (5)
- 16 資本の会計 (1)
- 17 資本の会計 (2)
- 18 時価会計 (1)
- 19 時価会計 (2)
- 20 減損会計 (1)
- 21 減損会計 (2)
- 22 為替換算会計 (1)
- 23 為替換算会計 (2)
- 24 税効果会計 (1)
- 25 税効果会計 (2)
- 26 企業結合の会計 (1)
- 27 企業結合の会計 (2)
- 28 企業結合の会計 (3)

- 29 まとめ(1)
- 30 まとめ(2)

【質問への対応】

オフィスアワーもしくは授業の開始前、終了後などで随時対応する。

【評価方法】

授業内での状況(出席、発言、随時行う小テスト、レポート等)で総合的に評価する。
期末試験およびレポートは実施しない。

《テキスト》

武田隆二「最新財務諸表論(第11版)」(中央経済社 2008年)。なお、第11版が望ましいですが、入手できない場合は古書店などで同書の第10版を購入してください(9版以前は不可)。

《参考書》

「新版 会計法規集(第8版)」(中央経済社 2015年)